

公共交通とまちづくり

公共交通に係る法制度やモビリティマネジメント、高齢者等の移動手段の確保、新たなモビリティサービスの動向等に関する講義、演習等により、人口減少・少子高齢化時代の地域における円滑な移動の確保等、公共交通とまちづくりについて学びます。

日 程	令和9年1月18日(月) ～ 1月22日(金)		
場 所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉市美浜区浜田1丁目1番地		
対 象	中堅職員以上		
定 員	40人		
受講費	23,650円	※左記受講費は予定となります。 決定金額は受講決定通知にてお知らせします。	
申込期限	令和8年11月4日(水)		
申込方法	市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください 市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。 ※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。		
お問い合わせ	市町村職員中央研修所研修部		
	TEL	043-276-3126	
	URL	https://www.jamp.gr.jp/inquiry/ps-contact/inquiry/index.php	

※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。
持参した端末は、演習班ごとに課題演習の発表資料を作成する際にも使用します。
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

1月18日／月

13:15 - 14:45 入所 15:00 - 開講式・オリエンテーション

16:30 -
課題演習（討議）

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

1月19日／火

9:00 - 12:00
公共交通とまちづくりの基本
（講義）
（一社）グローバル交流推進機構理事長
土井 勉 氏

公共交通とまちづくりはなぜ必要なのか、その基本的な考え方や意義を学びます。人口減少・少子高齢化が進む中で、地域の暮らしやまちの持続可能性を支える公共交通のあり方について、基本的な知識や視点を身につけます。

13:00 - 15:35
公共交通とまちづくりの政策
形成～海外の先進事例から考
える～（講義・演習）
京都府立大学社会科学部教授
川勝 健志 氏

公共交通をめぐる課題について、行政の役割や政策形成のあり方を考えます。さらに、海外の先進事例やその視点を通じて、地域の実情に応じた持続可能な公共交通とまちづくりのあり方を学びます。

15:50 - 17:00
課題演習（討議）
京都府立大学社会科学部教授
川勝 健志 氏

17:00 - 17:45
課題演習（討議）

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagazin/>

JAMP Newsletter

検索

Time Schedule

1月20日／水

9:00 - 10:35

国の交通政策の動向と補助金制度の戦略的活用（講義）

名古屋大学大学院環境学研究科教授

加藤 博和 氏

10:50 - 14:10

新たなモビリティサービスを知る～適材適所に向けて～（講義）

（一財）計量計画研究所常務理事/CoIU（コーイノベーション大学）教授

牧村 和彦 氏

14:25 - 15:35

バス事業者から見た地域交通の現状と課題（講義）

網走バス（株）専務取締役

明神 健太 氏

15:50 - 17:45

課題演習（討議）

9:00 - 12:00

住民行動を変えるモビリティ・マネジメント（講義・演習）

愛媛大学社会共創学部教授

松村 暢彦 氏

13:00 - 15:35

本音で語る地域交通施策の舞台裏（事例紹介・パネルディスカッション）

パネラー

福島県会津若松市・香川県坂出市

コーディネーター：愛媛大学社会共創学部教授

松村 暢彦 氏

国の交通政策の動向や地域公共交通に関する制度を学び、自治体が活用できる補助金制度について理解します。地域の課題や施策に応じて、各種制度・補助金をどのように組み合わせ、効果的に活用するかを考えます。

基幹的交通（BRT他）、オンデマンド型交通サービス、ライドシェア等のモビリティサービスの特徴を学ぶとともに、官民が協調したデジタル戦略（MaaS他）やリアル（モビリティハブ、結節点）の取り組みの作法を学びます。地域の交通課題や特性に応じた適材適所の要諦を、講師と一緒に考えます。

運転手不足や乗客減少といった課題を抱える地域バス事業者から、地域の実態やニーズに合わせて行う様々な取り組みや地域との関わり方などについてお話いただきます。地域バス事業全体の現状・課題等について学ぶとともに、課題解決の糸口を探ります。

自動車に依存した移動から、公共交通などを活用した移動への転換を促すモビリティ・マネジメントについて学びます。住民の意識や行動を変えるための考え方や手法を知り、地域の移動をより良くするための取り組みについて考えます。

地域交通施策の実際の事例を通じて、施策の実現に至るまでの経緯や現場で直面する課題、工夫について学びます。また、パネルディスカッションを通じて、地域交通を取り巻くさまざまな立場の本音に触れ、施策を進める上でのポイントを学びます。

15:50 - 17:45

課題演習（討議）

9:00 - 12:00

課題演習（発表・講評）

京都府立大学社会科学部教授

川勝 健志 氏

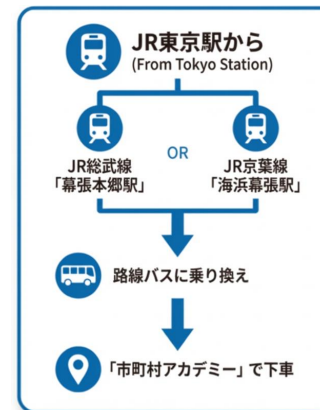
演習班ごとに討議した成果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評をいただきます。

12:10 -

修了式

1月22日／金

研修所へのアクセス



JR東京駅から
JR総武線 幕張本郷駅
または
JR京葉線 海浜幕張駅 下車

路線バスに乗り換え
「市町村アカデミー」下車

羽田空港から
高速バス 海浜幕張駅で下車

路線バスに乗り換え
「市町村アカデミー」下車

来所には公共交通機関をご利用ください

研修に関する準備物や研修所内での過ごし方については、「研修のしおり」をご覧ください。

<https://www.jamp.gr.jp/students/guidance/>



1月21日／木